

■頸椎手術を受けられる患者様へ		ID:	病棟	担当医師:
		お名前: 様		担当看護師:
月日経過	平成 年 月 日 入院時	月 日 手術前日	月 日	
内服	現在飲んでいる薬は看護師にお渡し下さい。 薬剤師が薬を確認致します。 		手術日（術前）	手術日（術後）
			飲み薬は主治医の指示があった場合のみ飲んでいただきます。 	
注射				翌朝まで点滴は続けて行います。 
処置		爪切りや手術部位（耳の後ろから首のあたりまで）の確認を行います。 	着替えをします。 着替えの時に血栓予防のための弾性ストッキングをはきます。 	心電図血圧計酸素マスクをつけます。 傷口に管が入ってきます。 手術後血栓予防のための器械を足に巻きます。
検査				
リハビリ 安静度	リハビリより手術前の診察があります。 活動に制限はありません。 			ベッド上安静です。 横向きになる時は看護師が介助します。腰をひねらないようにして下さい。 
食事	・普通食です（食事制限のある方は医師の指示により変更する場合があります）。 ・手術前日の夕食以降は絶食で 	・OS-1ゼリーは、午前手術は2本、午後手術は4本を前日に渡します。	・絶食です。 ・手術の2時間前まで水分がとれます。（ 時まで）   ・飲めるのはOS-1ゼリー、お茶、お水、スポーツドリンクです。それ以外は飲めません。	
清潔		入浴ができます。 		
排泄			手術予定時間までにトイレを済ませて下さい。 	尿の管が入っています。 排便はベッド上で行います。
説明	看護師から入院生活手術の準備について説明を行います。 医師から手術についての説明があります。説明後同意書を提出してください。 麻酔科医師、手術室看護師の手術前訪問があります。  			医師より手術結果の説明があります。 

代表的なパスの一例です

■頸椎手術を受けられる患者様へ		ID:	病棟	担当医師:	
		お名前: 様		担当看護師:	
月日経過	月日術後1日目	月日術後2日目	月日術後3~7日	月日術後8~14日	月日術後15~22日
内服	術前より止めていた薬は全て再開します(状態により医師の指示で引き続き内服を止める場合もあります)。 薬剤師から説明があります。  				
注射	状態が安定していれば持続の点滴は終了します。 朝・夕に抗生剤の点滴があります。 				
処置	傷口に入っている管を抜きます。 管が抜けるまでは、体を動かすときにひっぱられないよう注意して下さい。				
検査	早朝に採血があります。  週1回採血と適宜レントゲン撮影があります。   				
リハビリ 安静度	朝食の時にカラーをつけて体を起こします。 リハビリが始まります。 カラーを付けてすわることから始め、立つこと、歩行器を使いながらの歩行練習とすすめていきます。  歩行が安定すれば、歩行器を外していきます。 リハビリ室での筋力トレーニングや、階段を使っでの昇降練習も行います。 指や腕の運動を行います。				
食事	主食はおかゆですが、朝食から食えることができます。  手術前の食事に戻ります。  				
清潔	体を拭き、着替えを行います。 週に2回体を拭き、洗髪は週に1回行います。 抜糸後は医師の許可があればシャワーに入ることができます。 				
排泄	トイレへの移動が行えるようになれば尿の管を抜きます。				
説明	退院に向けて日常生活についての説明を、パンフレットを用いて行います。  退院可能となります。 退院日の決定、次回受診の予約をします。				